

## ● 製品の特徴 (Feature)

- ☑ 耐久性: 105°C 5,000h (リプル重畳)
- ☑ 電圧: 400V<sub>dc</sub> / 420V<sub>dc</sub> / 450V<sub>dc</sub>
- ☑ 静電容量: 85μF ~ 330μF
- ☑ サイズ: φ30×35L ~ φ35×59L
- ☑ 高周波帯域で安定した静電容量
- ☑ 高周波帯域で低ESR/高リプル電流に特化
- ☑ 高周波対応品ラインナップ



## ● 推奨用途 (Recommended Application)

- ☑ 高周波帯域のリプル電流平滑 (数十kHz~100kHz)
- ☑ 低周波(120Hz)の静電容量を重視しない用途
- ☑ フィルムコンデンサ⇒ LRBへの置き換えをご提案

NEW

## LRB — New Concept Product !!

- 105°C 5,000h
- 高周波特性に特化

大静電容量化  
高リプル電流化  
低ESR化



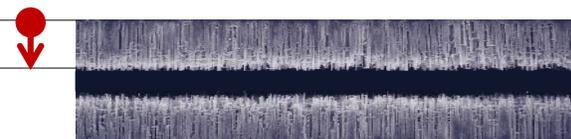
● 製品の利点 (Advantage)

## 従来の陽極箔



\*イメージ図

## 新設計の陽極箔



\*イメージ図

エッチングピット長  
⇒ 従来の約 **1/2** に短縮!!

- ・ **浅掘化**: 箔表面の高速な充放電(高周波)に特化
- ・ **薄箔化**: 箔面積の増加による低ESR化

## 【要素技術ポイント】

## アルミ箔

- ・ エッチングピット  
新規設計

高周波対応 陽極箔



特許取得済み

☑ LRBの3つの利点 (従来比)

- ① 高周波で安定した静電容量
- ② 広い周波数帯域で低ESR
- ③ 広い周波数帯域でリップル電流UP

NEW  
LRB

New Concept Product !!

高周波特性に特化  
フィルムコンデンサ代替

## ● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

➡ ① 高周波で安定した静電容量

➡ ② 広い周波数帯域で低ESR

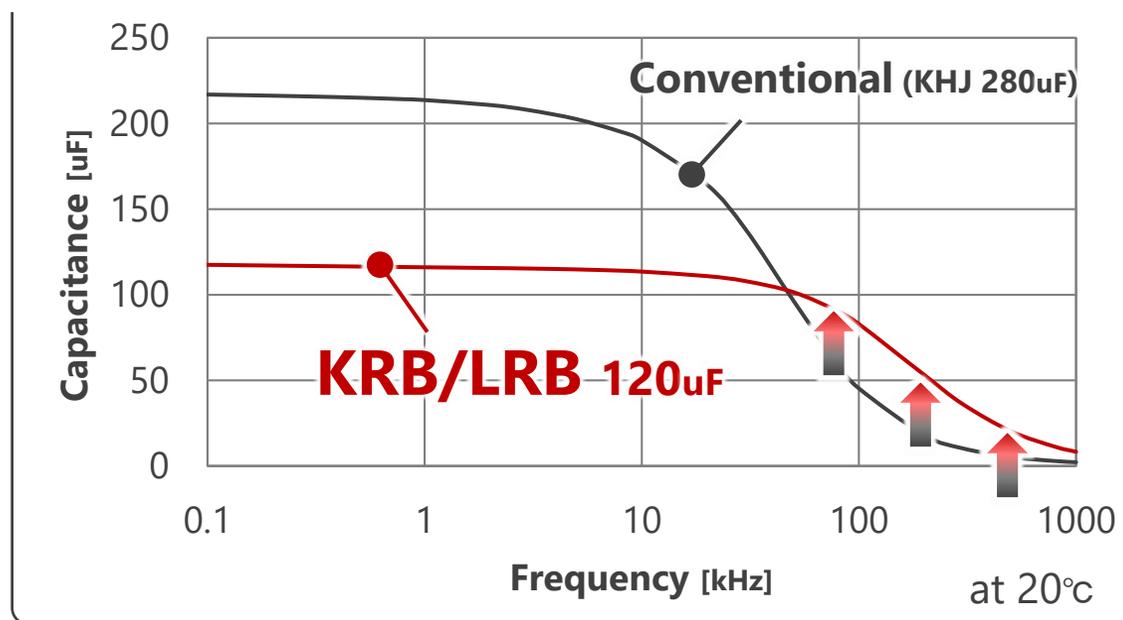
③ 広い周波数帯域でリップル電流UP

「高周波特性に重きをおいた機器の設計」

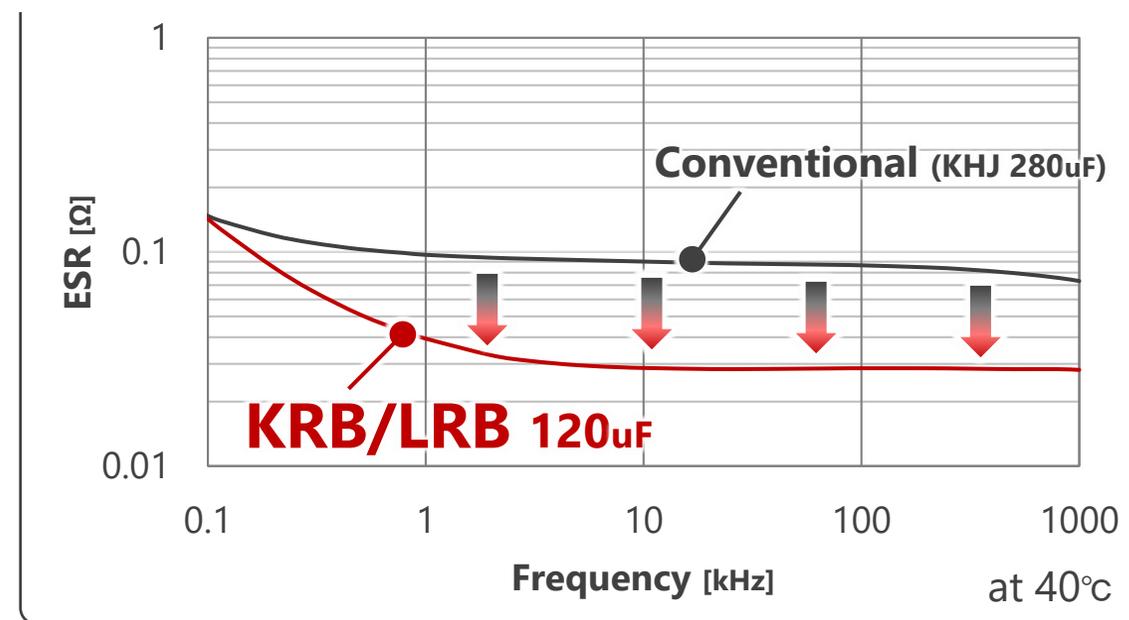
「機器の小形化/部品点数削減」



### ☑ 高周波静電容量 比較 (400V, $\phi 30 \times 35L$ )



### ☑ ESR 比較 (400V, $\phi 30 \times 35L$ )



\*Prototypeでの結果となります。

## ● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

① 高周波で安定した静電容量

② 広い周波数帯域で低ESR

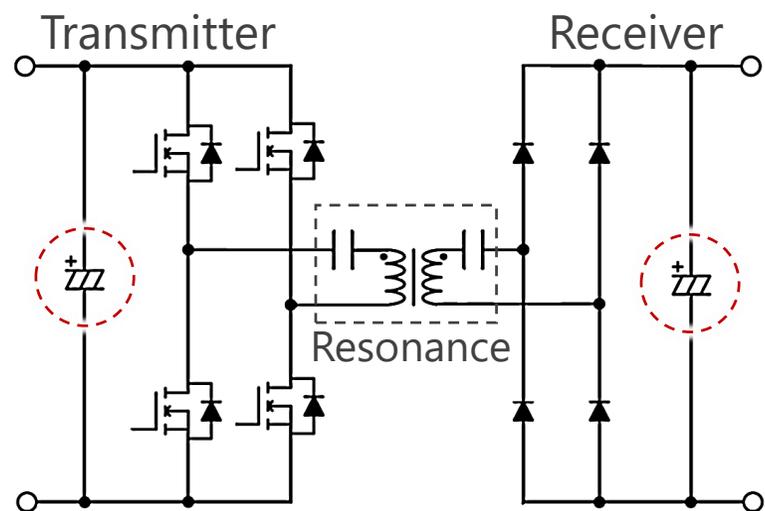
➡ ③ 広い周波数帯域でリップル電流UP

「高周波特性に重きをおいた機器の設計」

「機器の小形化/部品点数削減」



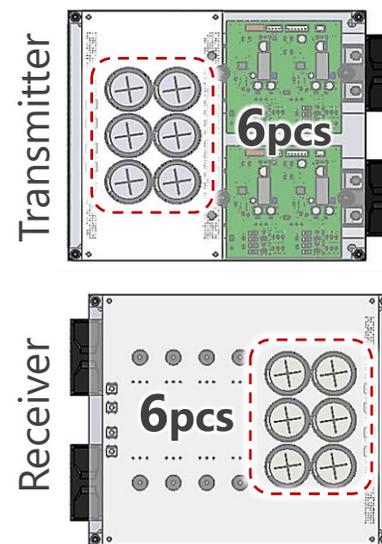
## ☑ 高周波用途向けの新提案



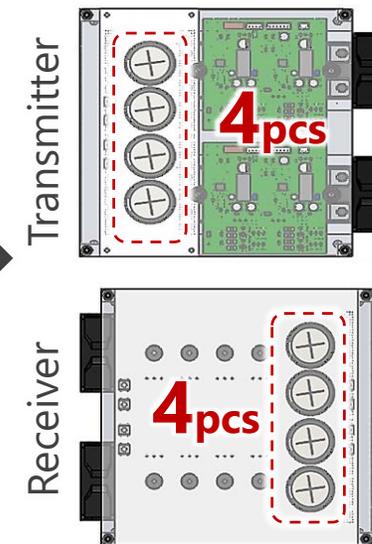
<Wireless Power Transmission System>

- **Input**
  - 320Vdc
  - 25Amax
- **Output**
  - 7kW (10kWmax)
  - 28Amax
  - 250-300Vdc
- **MOSFET**
  - SiC (85kHz)

Using KMT \*Custom  
(400v680uF,  $\phi 35 \times 50L$ )



Using KRB/LRB  
(400v210uF,  $\phi 35 \times 41L$ )



33%  
小型化